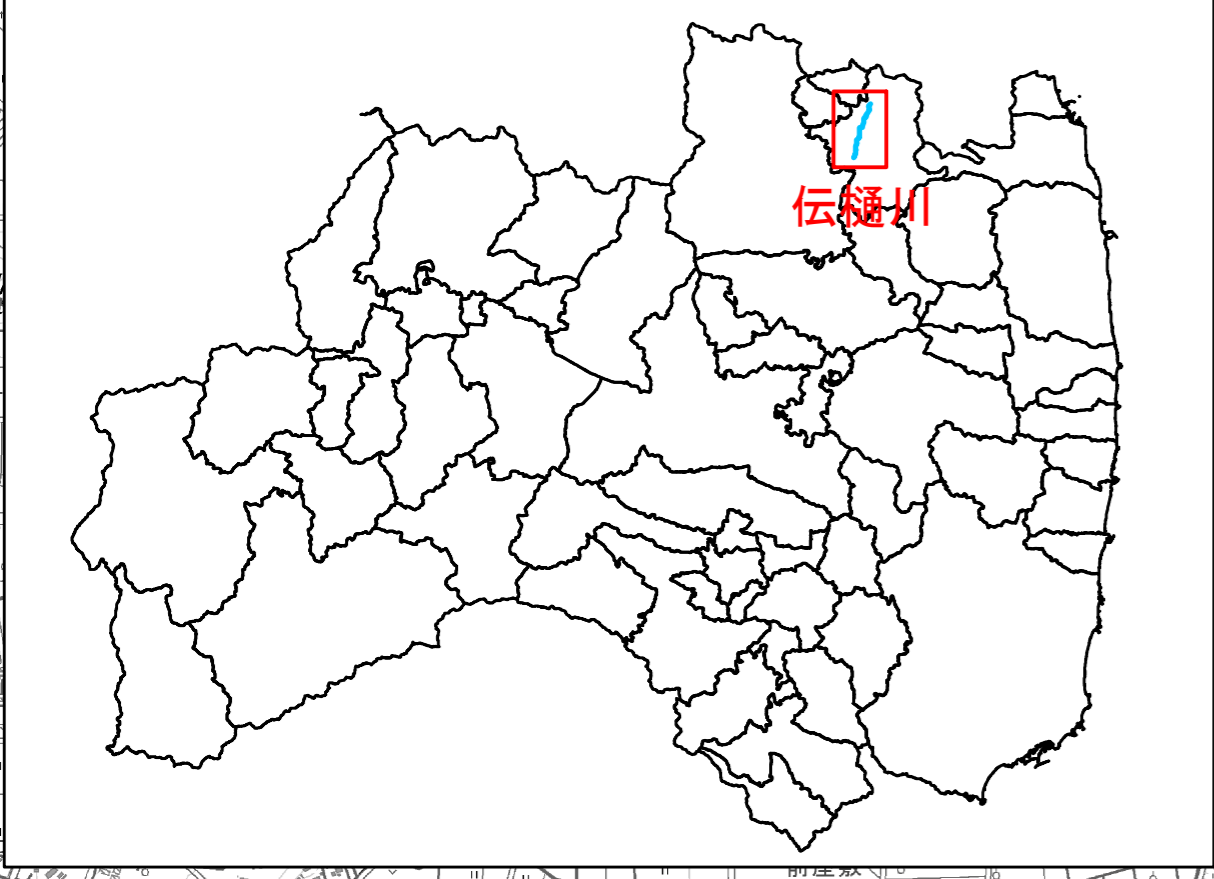


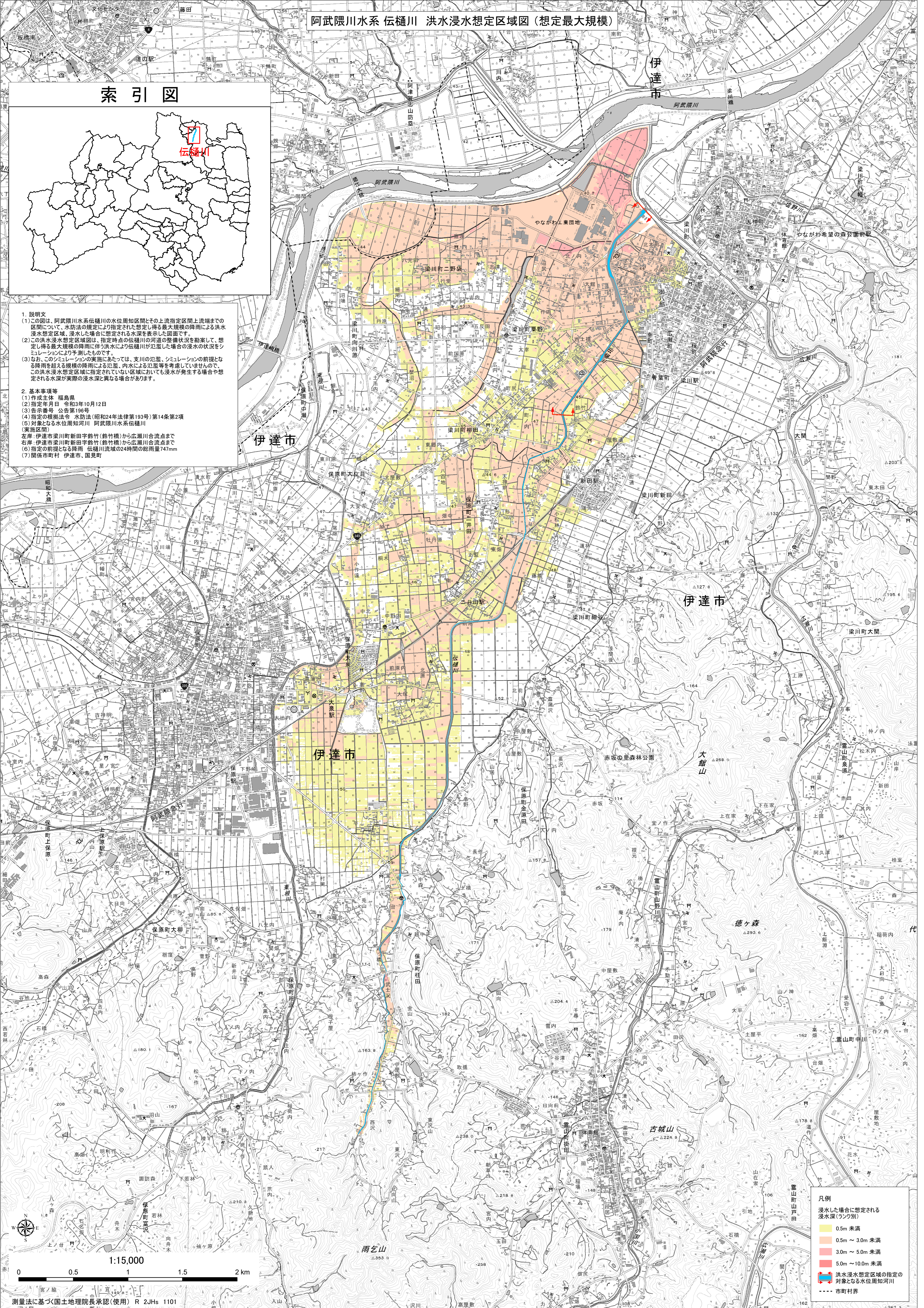
阿武隈川水系 伝樋川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

索引図



1. 説明文
 (1) この図は、阿武隈川水系伝樋川の水位周知区間とその上流指定区間上流端までの区間について、水防法の規定により指定された想定される最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の伝樋川の河道状況を勘案して、想定される最大規模の降雨に伴う洪水により伝樋川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等
 (1) 作成主体 福島県
 (2) 指定年月日 令和3年10月12日
 (3) 告示番号 告示第196号
 (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
 (5) 対象となる水位周知河川 阿武隈川水系伝樋川(実施区間)
 左岸:伊達市梁川町新田字鈴竹(鈴竹橋)から広瀬川合流点まで
 右岸:伊達市梁川町新田字鈴竹(鈴竹橋)から広瀬川合流点まで
 (6) 指定の前提となる降雨 伝樋川流域の24時間の総雨量747mm
 (7) 関係市町村 伊達市、国見町



凡例

- 浸水した場合に想定される浸水深(ラック別)
- 0.5m 未満
- 0.5m ~ 3.0m 未満
- 3.0m ~ 5.0m 未満
- 5.0m ~ 10.0m 未満
- 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
- 市町村界

1:15,000

0 0.5 1 1.5 2 km

測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 2JHs 1101